平成２８年度　青少年のネット非行・被害対策情報＜第２２号＞

差出人：福井県安全環境部県民安全課

送信日：2016/10/20

こうみゅｋ

●「京都府警察犯罪抑止対策調査研究会（性犯罪対策研究部会）報告書(2015)」によると、

|  |
| --- |
| 道路上の面識なし強行犯（強姦・強制わいせつ）の被害にあった被害者129名中  ・２９名(22.5%)･･･イヤホン装着中の被害  ・１８名(14.0%)･･･携帯電話・スマホの画面を見ながらの被害  ・　6名(04.7%)･･･携帯電話・スマホの画面の通話機能利用中の被害 |

と、歩行中のイヤホン装着、携帯電話・スマホの利用（ながら歩き）が犯罪

被害の大きな要因になっている実態が示された。

**「スマホの画面に夢中になっていると、近づいてくる不審者に気づ**

**くこともできず大変危険！！」**ということが、数字の上からもわかる。

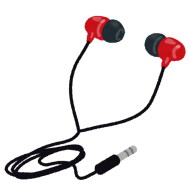
--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--\*--

　　　　　　　　●カメラの小型化やスマホの普及により全国で盗撮被害が増え続けている。警察庁によると、盗撮を理由に全国の迷惑防止条例違反で検挙された件数はこの10年間で「1087件➡3625件」と約3.3倍に増えた。

　昨年の検挙件数のうち、スマホによる被害が６４％で

最多。小型の隠しカメラも１０％に上っている。最近はフックや時計などの日用品に仕込んだカメラが売られるなど、偽装の手口も巧妙化している。　　（参考：10/19　毎日新聞）

●トイレで女性を盗撮した動画などをインターネット上で有料配信していたサイト運営会社の役員らが、わいせつ電磁的記録有償頒布目的保管容疑などで逮捕されていたことがわかった。この会社では、ネット上で盗撮動画等を買い取ったとみられ、リベンジポルノ防止法違反容疑で提供者も逮捕して全容解明を進めている。　　　　（参考：10/19　毎日新聞）





歩きスマホをしていると、盗撮にも気づきません！

「家庭の日」推進テーマ10月「スポーツを楽しみ、よい本に親しもう。」

「青少年育成の日」推進テーマ10月「スポーツに親しみ、たくましい心と体を育てよう。」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課　金森

　　☎:0776-20-0745（直通）　ﾒｰﾙ:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp